

国語では、『伝記を読んで考えたことを、自分のことと結び付けて書く』という学習を行いました。子供たちは自分が選んだ伝記を読み、その人物の行動や考え方から多くのことを学び、感じたことを文章に表していました。「私はこれまですぐにあきらめてしまうことがあったけれど、この人物のように何事もあきらめずに努力をしていきたい。」「私も少しでも困っている人を助けられるようになりたい。」など、前向きな意見が多く見られました。

その後、書いた文章を互いに読み合い、友達がどんな伝記を読み、どのようなことを感じたのかを共有する時間を設けました。子供達は友達の文章をじっくりと読み、感想を熱心に書いていました。

今回の学習をきっかけにこれからも様々な伝記を読み、多くの人々の生き方や考え方に触れていってくれたら、と思います。

